

令和7年3月26日
さいたま市教育委員会事務局
学校教育部 高校教育課

令和6年度「特色ある学校づくり」計画に係る市立高等・
中等教育（後期課程）学校教育満足度調査

1 調査の概要

(1) 目的

「さいたま市立高等学校『特色ある学校づくり』計画」の推進にあたり、市立高等・中等教育学校（後期課程）教育に係る満足度の現状と課題を把握すること。

(2) 対象

	調査及び対象	母集団	方法	回答数 (回答率)
①	生徒調査 市立高等学校・中等教育学校 (後期課程) 生徒	3,335	全校生徒に 依頼	2,425 (72.7%)
②	保護者調査 上記生徒の保護者	3,335	①の生徒の 保護者に依頼	1,568 (53.0%)

(3) 調査期間

令和6年12月18日（水）～令和7年1月31日（金）

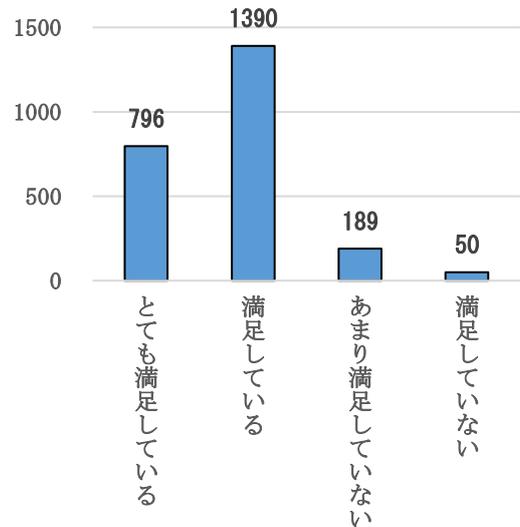
(4) 方法

- (ア) 高校教育課が①生徒調査及び②保護者調査について、過年度の調査との比較及び継続性を考慮して設定した質問項目によるウェブアンケートフォーム (Forms) をそれぞれ作成
- (イ) 高校教育課から各校にアンケートフォームのURLを通知
- (ウ) 各校から、生徒及び保護者にアンケートフォームのURLを配信し、調査実施を通知
- (エ) 生徒及び保護者は、学校及び家庭にてアンケートに回答（保護者の回答は生徒1名につき1回）
- (オ) アンケートの回答を、高校教育課が集計

2 調査結果【生徒調査】

(1) あなたが通っている学校の生活に満足していますか

- A とても満足している (32.8%)
- B 満足している (57.3%)
- C あまり満足していない (7.8%)
- D 満足していない (2.1%)



(各項目の%は回答人数を母集団とする)

A・Bを合わせた回答数：2186 (90.1%)

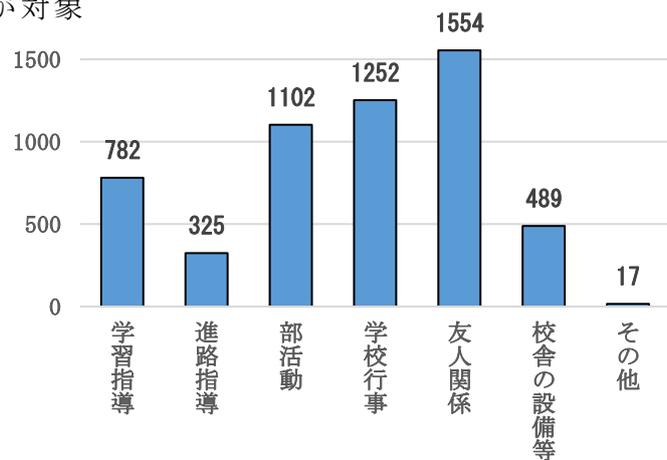
C・Dを合わせた回答数：239 (9.9%)

学校生活に満足している生徒は前年(84.9%)に比べて増加し、満足していない生徒は前年(15.1%)より減少した。満足度の高まりが見受けられる。

(2) 具体的にどのようなところに満足していますか (複数回答可)

※(1)でAまたはBと回答した者が対象

- ①友人関係 (71.1%)
- ②学校行事 (57.3%)
- ③部活動 (50.4%)
- ④学習指導(授業) (35.8%)
- ⑤校舎の設備等 (22.4%)

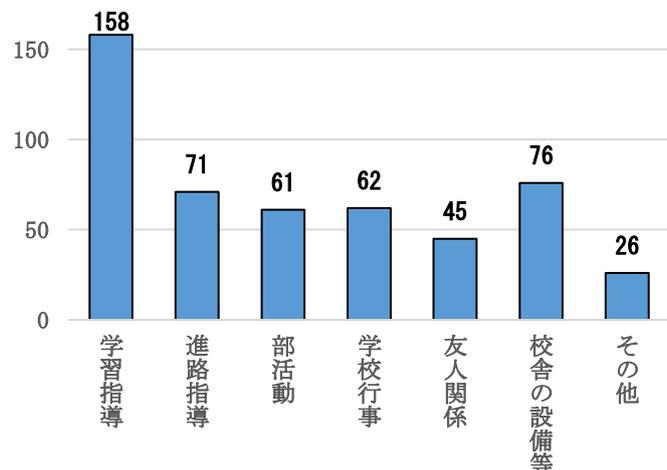


満足点の順序は昨年度と同じ。良い友人関係の中、行事や部活動に励む充実した学校生活が推察される。

(3) 具体的にどのようなところに満足していませんか (複数回答可)

※(1)でCまたはDと回答した者が対象

- ①学習指導 (66.1%)
- ②校舎の設備等 (31.8%)
- ③進路指導 (29.7%)
- ④学校行事 (25.9%)
- ⑤部活動 (25.5%)

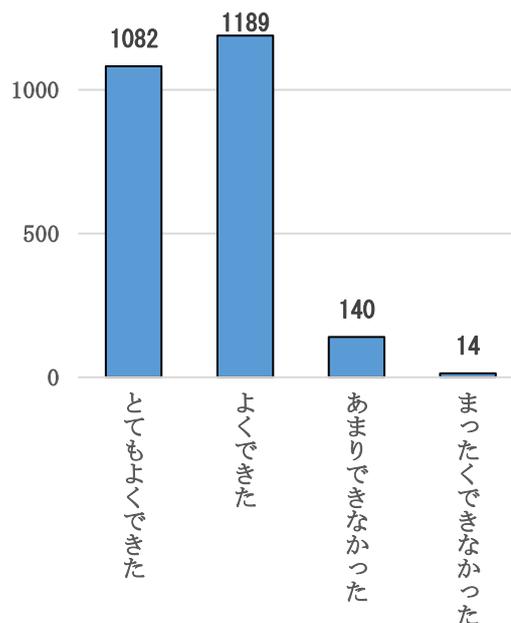


学習指導に対する期待は大きい。各校での授業改善の推進、生徒・保護者のニーズに応える質の高い学習指導の実践に、引き続き取り組む。

(4) ICTを活用して学習を進めることができましたか

- A とてもよくできた (44.6%)
- B よくできた (49.0%)
- C あまりできなかった (5.8%)
- D まったくできなかった (0.6%)

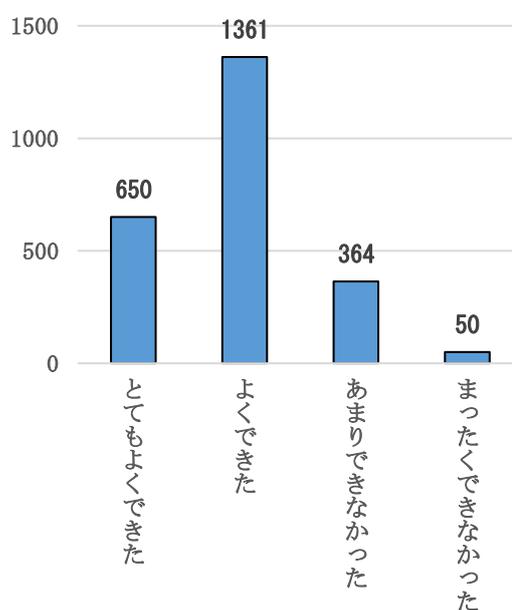
「とてもよくできた」「よくできた」の合計(93.6%)は昨年(92.8%)とほぼ同じであったが、その中で「とてもよくできた」は前年(39.0%)より増加している。生徒のICTの学習における活用が、さらに進展しているものと考えられる。



(5) 社会課題に向き合い、課題解決に向け、探究的な学習を進めることができましたか

- A とてもよくできた (26.8%)
- B よくできた (56.1%)
- C あまりできなかった (15.0%)
- D まったくできなかった (2.1%)

「とてもよくできた」「よくできた」(合計82.9%)は、昨年(84.5%)を下回ったが、「とてもよくできた」は昨年(25.8%)より増えている。今後も、生徒が主体的に取り組む探究的な学習活動の充実を推進していく。

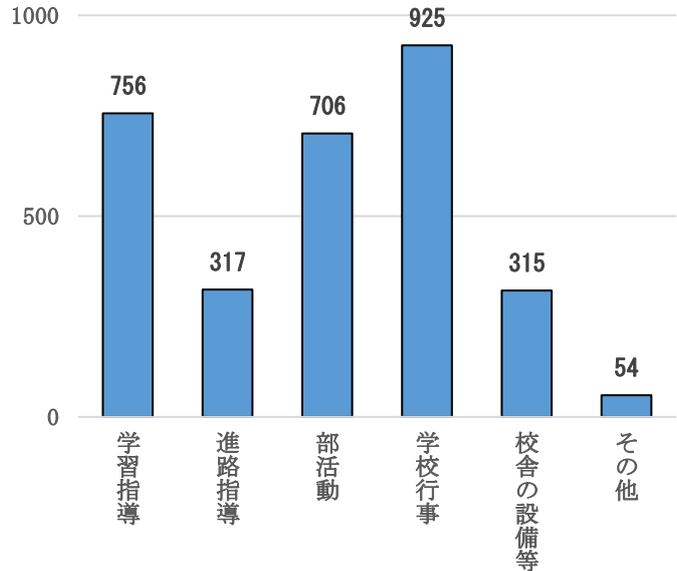


3 調査結果【保護者調査】

(1) 教育活動のどのようなところに満足していますか。(複数回答可)

- ①学校行事 (59.0%)
- ②学習指導(授業) (48.2%)
- ③部活動 (45.0%)
- ④校舎等の設備 (20.1%)
- ⑤進路指導 (20.2%)

満足点の順序は昨年と同じ。「学校行事」「部活動」は生徒同様に満足度が高い。「学習指導」は生徒より満足度が高く、生徒の学習への取り組みと成果を評価されたと見られる。



(2) 地域とともにある学校づくりができていますか。

- A よくできている (15.8%)
- B できている (71.3%)
- C あまりできていない (11.7%)
- D できていない (1.3%)

今回調査から、学校と地域の目指すべき連携・協働の姿を「地域とともにある学校」に変更した。「よくできている」「できている」は合計87.1%で前年(86.6%)と同様であった。ホームページでの情報発信、地域の小・中学生、住民との交流やイベント参加、学校公開等が評価されている。さらなる地域連携・協働を推進していく。

